

<太陽の位置による質感描写の違いについて考えてみましょう>



①太陽を背にした場合
物の色の発色は良いが、
光が回り過ぎメリハリがない。



②太陽が真上から照らした場合
背景は光が回ってフラットだが、
物自体は陰影がつき立体感が出る。



③太陽がやや後方から照らした場合
背景の質感が出てくる。
物は影が多くなってしまい、鮮やかとはいえない。



④後方の低い位置からなめるような太陽の位置
背景の凹凸が最もはっきりする。
弊害として、白飛び黒つぶれが激しくなる。

